

2023年 秋号（10・11・12月）No.164

スマホのライトでは下山できません！西丹沢ビジターセンター

酷暑の夏も終わり9月に入ると西丹沢の山々は徐々に涼しくなり、本格的な秋の登山シーズンを迎えます。

今年の春は、コロナ禍の影響で体力が落ちたと思われる方々の転倒事故や道迷いなどが多発しました。最近では、登山者の体力は戻りつつあると感じていますが、西丹沢ビジターセンターから出発し、檜洞丸・畦が丸・大室山など目指し、下山されてくる登山者を見ていると、コロナ禍以前よりも若干時間がかかっているように思えます。

そこで秋の山を楽しむにあたってお願いがあります。たとえ日帰り登山でも必ずヘッドライトと予備の電池をお持ちください。秋の日はつるべ落とし、日没時間が早くなるだけでなく、日没から真暗になるまでの時間も短いです。特に西丹沢の登山道はすべて谷筋の沢から始まりますので、想像以上に暗くなるのが早いのです。そして暗い登山道は、

『スマホのライトでは下山できません！』

写真のようにスマホライトでは十分な明るさを確保できず、足元しか照らせません。遠くまで見えないので、転倒リスクが増すばかりか道迷いをしてしまいます。身動きがとれず、寒空でビバークを余儀なくされることも。ヘッドライトは災害や停電時でも役立ちますので、予備電池とあわせて必ずお持ちください。

（執筆：澤田）

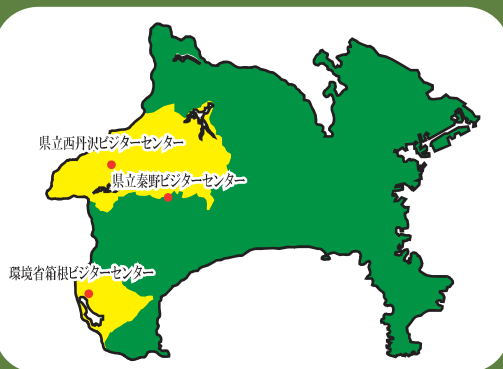


スマホのライト



200ルーメンのヘッドライト

自然公園へでかけよう



開館日、開館時間、イベント予定等は各ビジターセンターまでお問合せください。

県立秦野ビジターセンター
Hadano Visitor Center
〒259-1304 秦野市堀山下1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawavc/>

県立西丹沢ビジターセンター
(旧西丹沢自然教室)
Nishi-Tanzawa Visitor Center
〒258-0201 足柄上郡山北町中川867
Tel 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawavc/>

環境省箱根ビジターセンター
Hakone Visitor Center
〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根164
Tel 0460-84-9981
<http://hakonevc.sunnyday.jp/>



秦野ビジターセンター



西丹沢ビジターセンター



箱根ビジターセンター



秦野ビジターセンター



西丹沢ビジターセンター

SNS更新中！
二次元コードから
最新の情報をご覧ください！

紅葉の楽しみ方のご提案

箱根ビジターセンター

箱根の紅葉前線は10月末から12月中旬頃の約1カ月半かけて、箱根の中央にそびえる
神山(1438m)から箱根湯本・小田原へと下っていきます。長く楽しめるのも箱根の紅葉の特徴です。

ここ箱根ビジターセンター周辺の見頃は11月上旬と言われています。見頃と聞いて皆さんはどんな
光景を思い浮かべますか。多くの方は赤い並木道を想像されるのではないのでしょうか。箱根ビジター
センター周辺はそういった並木道ではなく、一つ一つの樹が様々に色付いているのが特徴です。紅色
の葉っぱで「紅葉(こうよう)」。黄色の葉っぱでも「黄葉(こうよう)」。広葉樹の紅色や黄色が「今は秋な
んだな」という気分させてくれるはずです。色付く広葉樹だけでなく、常緑樹もありますので、そんな
色のコントラストを楽しんで頂ければ幸いです。

季節が過ぎれば落葉し、色とりどりの葉っぱの絨毯に感動しながら散策できるのも、この時期ならで
はの楽しみ方ではないでしょうか。 (執筆:築紫)



箱根ビジターセンターラウンジから見る紅葉

秋の鳥 秦野ビジターセンター

10月に入れば、丹沢の稜線部は紅葉が始まっていることと
思います。同じ頃野鳥にも変化が見られることでしょう。

春にやってきた夏鳥は、繁殖を終え、秋が近づくと、より暖か
い地域へと移動して、入れ替わるように冬鳥が渡来してきます。

身近な冬鳥の一つであるジョウビタキは、今年の秦野ビジタ
ーセンター周辺では10月21日に初めて見る事ができました。今年はいつ
見られるか楽しみですね。

また、秋に特有の行動をする野鳥もいます。モズは秋から冬にかけて雌
雄それぞれが縄張りを持って生活します。秋のはじめ頃から縄張りを宣言
するために「高鳴き」と呼ばれる激しい鳴き声を出して縄張り争いをします。

縄張りを確保したモズは、捕らえた獲物を木の枝などに突き刺したり、木の枝の股に挟んだり
しておく「はやにえ」を行います。「はやにえ」をする理由は長年謎でしたが、越冬のための食糧確保
や、2月頃から始まる繁殖活動で、つがい相手を獲得しやすくするためのオスの重要な栄養源と
いうことが近年の研究であきらかになりました。

ほんの一例ですが、秋に見られる野鳥についてご紹介しました。秋の自然を味わいに秦野ビジ
ターセンター周辺にお出掛けしてみたいはいかがでしょうか。 (執筆:森谷)



ジョウビタキ
2021年
11月7日撮影



高鳴きするモズ
2020年
10月1日撮影